

# 主要品目産地概況と販売見通し（令和6年3月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 81	¥ 75	▲	▲	=	¥ 95 (¥ 104 )
	産地概況		長崎、兵庫産に加え、中旬以降茨城産春白菜の入荷見込み。暖冬の影響から、各産地共に冬作早期に切りあがるも春作は前進出荷傾向。			
	総入荷量		180 t		前年比 105 %	
キャベツ	¥ 76	¥ 85	△	▽	△	¥ 85 (¥ 81 )
	産地概況		愛知県産（冬系・春系）主力の入荷。下旬より千葉県産（春系）の入荷を見込む。これまで愛知県産は前進傾向で出荷がなされている。その為、場合によっては波乱含みの相場の展開の可能性もある。			
	総入荷量		440 t		前年比 105 %	
ねぎ	¥ 450	¥ 430	=	▽	▼	¥ 350 (¥ 300 )
	産地概況		群馬・埼玉産バラと大分産結束の入荷。安定した入荷を見込む			
	総入荷量		84 t		前年比 100 %	
ほうれん草	¥ 408	¥ 400	=	△	△	¥ 470 (¥ 423 )
	産地概況		県内の大産地が被災の為、入荷は見込めない状況である。県外産は福岡・静岡・北関東産の入荷。各産地共に順調な出荷を予想する。			
	総入荷量		70 t		前年比 88 %	
小松菜	¥ 262	¥ 260	=	▽	=	¥ 250 (¥ 238 )
	産地概況		県内産・茨城産の入荷。前月から価格は安定しており、当月も順調な入荷が予想される為、落ち着いた相場の展開を予想する。			
	総入荷量		60 t		前年比 103 %	
アスパラガス	¥ 1,100	¥ 1,600	▼	▼	=	¥ 1,300 (¥ 1,300 )
	産地概況		長崎。福岡産の九州産地と輸入のメキシコ産の入荷。気温の上昇と共に出荷が増え三月下旬にピークを迎える見込み。			
	総入荷量		16 t		前年比 100 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリー	¥ 335	¥ 350	▲	=	▼	¥ 350 (¥ 345 )
	産地概況		長崎・高知・愛知・大阪・石川県産と産地は多岐にわたる。価格、数量とも前年並みを予想する。			
			80 t	前年比		99 %
レタス	¥ 136	¥ 140	=	▲	=	¥ 150 (¥ 151 )
	産地概況		兵庫県産を主に茨城・長崎県産の入荷。長崎県産は下旬頃に終了予定となり、価格、数量とも前年並みを予想する。			
			総入荷量 165 t	前年比		100 %
生椎茸	¥ 1,262	¥ 1,250	=	▼	=	¥ 1,109 (¥ 961 )
	産地概況		石川県産菌床椎茸に関しては、地震の影響を受け、入荷不安定が続きますが、週2回の入荷予定。県外産地徳島・長野・富山・兵庫は、安定出荷の予定で弱保合見込。			
			総入荷量 32 t	前年比		118 %
しめじ	¥ 557	¥ 500	▼	=	▼	¥ 440 (¥ 464 )
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物(ホクト・ミスズ・雪国)の入荷。各産地、地震によるダメージが大きく、JA全農長野北信州みゆき地区の入荷は不透明。ミスズ能登工場は出荷できない為、長野工場へ振替となり入荷減少が見込まれる。価格は、計画減産に入り出荷は減るが、需要期を外れるため下げを見込む。			
			総入荷量 25 t	前年比		160 %
えのき	¥ 294	¥ 260	▼	=	▼	¥ 182 (¥ 224 )
	産地概況		長野県産の入荷。フル生産であるが徐々に計画減産に入り出荷減少となる見込み。価格は、計画減産に入り出荷は減るが、需要期を外れるため下げを見込む。			
			総入荷量 55 t	前年比		126 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 2,900	¥ 2,950	△	▼	=	¥ 2,850 (¥ 2,844)
	産地概況		愛知県、豊橋温室からの入荷。出荷は安定しているが上旬にかけてひな祭り需要による引き合いの強まりから、強めの相場展開が見込まれる。			
	総入荷量		4.0 t		前年比 103 %	
春菊	¥ 765	¥ 740	=	▼	=	¥ 600 (¥ 587)
	産地概況		石川産金沢春菊他個人出荷の入荷。暖冬による前進出荷により数量減少の見込み。群馬産館林農協の入荷。例年並みの入荷見込む。			
	総入荷量		5 t		前年比 89 %	
南瓜	¥ 247	¥ 300	=	▼	▼	¥ 170 (¥ 464)
	産地概況		沖縄県産及びニュージーランド産の入荷。昨年は天災で不作であったニュージーランド産順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		60 t		前年比 187 %	
胡瓜	¥ 444	¥ 410	▼	▽	▲	¥ 313 (¥ 320)
	産地概況		高知産主力に群馬、愛知産の入荷。上旬は寒さがのこり出荷はやや薄い予想だが、中下旬にかけて気温が上昇すれば出回りが一気に増える見込み。4月に近づくとサラダ商材の売り場も拡大することから出回りの数次第だがやや相場は引き締まる見込み。			
	総入荷量		300 t		前年比 121 %	
茄子	¥ 433	¥ 420	▼	▼	=	¥ 350 (¥ 340)
	産地概況		短茄子については高知、愛知県産の入荷、長茄子については熊本、福岡産JA南筑後瀬高からの入荷。各産地上中旬にかけて気温の上昇に伴い出荷量は増加するも引き合いが強くなり、相場は平年並を見込む。			
	総入荷量		150 t		前年比 105 %	
トマト	¥ 330	¥ 350	▲	▲	=	¥ 380 (¥ 404)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・ひまわり・愛知みなみ主力に熊本県産商系の入荷。全国的に作の切り替えから長段作の出荷から丸トマトは小玉中心、愛知県産ファーストトマトは最盛期を迎え順調な出荷が見込まれる。前年比増、価格安を見込む。			
	総入荷量		230 t		前年比 103 %	
ミニトマト	¥ 683	¥ 770	=	▼	=	¥ 750 (¥ 787)
	産地概況		愛知県産主体に熊本県産の入荷。気温の安定した上昇に合わせて徐々に入荷量は増加する見通し。中旬までは2月の不安定な天候の影響を受けて少なめの入荷で推移する。			
	総入荷量		95 t		前年比 104 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ピーマン	¥ 683	¥ 720	▼	▼	=	¥ 600 ( ¥ 627 )
	産地概況		高知県産 (JA高知県) 主体に鹿児島県産 (JA南さつま) の入荷。両産地ともに徐々に入荷量は増加に向かい、価格は徐々に下げに向かう。春になり調理法も変わり、引き合いが強くなる見通し。			
	総入荷量		62 t		前年比 105 %	
豆類	¥ 901	¥ 910	▲	=	=	¥ 950 ( ¥ 1,113 )
	産地概況		いんげん高知県 (JA高知県)、鹿児島 (商系) 県産の入荷。きぬさや鹿児島 (JAいずみ)、愛知 (JA愛知みなみ) 県産の入荷。砂糖エンドウ静岡県 (JAとぴあ浜松)、愛知 (JA愛知みなみ) 県産の入荷。エンドウ鹿児島 (JA指宿、JA種子屋久) 愛知 (JA愛知みなみ) 県産の入荷。そら豆、実エンドウ鹿児島 (JA指宿) 県産の入荷。			
	総入荷量		50 t		前年比 179 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 96	¥ 90	=	=	▼	¥ 85 (¥ 97)
	産地概況		千葉産主力の入荷。順調な入荷予定。			
	総入荷量		350 t	前年比		90 %
かぶ	¥ 146	¥ 116	▲	▲	▲	¥ 145 (¥ 140)
	産地概況		石川産主力の入荷。個選は上旬で終了見込み。共販は3月中の入荷予定。前年より作付面積は減っており、入荷減の見込み。			
	総入荷量		28 t	前年比		93 %
人参	¥ 106	¥ 111	▲	△	=	¥ 140 (¥ 133)
	産地概況		愛知産は上旬まで、中旬頃より徳島産の入荷予定。			
	総入荷量		300 t	前年比		94 %
蓮根	¥ 456	¥ 426	▲	▼	▲	¥ 440 (¥ 464)
	産地概況		石川産中心に茨城・愛知産の入荷。春の作業もあるが、概ね順調な入荷を見込む			
	総入荷量		55 t	前年比		104 %
甘藷	¥ 243	¥ 220	=	▲	▲	¥ 240 (¥ 252)
	産地概況		石川産中心に茨城・千葉産の入荷。石川産は春の作業から入荷に増減あり			
	総入荷量		170 t	前年比		102 %
馬鈴薯	¥ 133	¥ 130	▼	▲	▲	¥ 135 (¥ 136)
	産地概況		北海道・鹿児島県産の入荷。鹿児島県での主力となるJA種子屋久西之表は面積の減少から前年度より少ない見込み。北海道産は残量多く単価も平年よりも安価での推移を見込んでいる。			
	総入荷量		370 t	前年比		92 %
長芋	¥ 268	¥ 280	=	=	▲	¥ 285 (¥ 379)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。北海道産は豊作基調で順調な入荷が見込まれるがC品等下級品の比率は高い。青森産は平年並の予想。春に向かい気温上昇が続けば引合が強まり徐々に単価浮上となる見込み。			
	総入荷量		70 t	前年比		109 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

玉葱	¥	171	¥	150	▼	▼	=	¥	140	(¥ 114 )
	産地概況		北海道産貯蔵物主力に府県産の入荷。道産は最終盤に向かい終了する産地も出てくる見込みで入荷量は平年を下回る予想。全体量が少なく平年に比べると高めでの推移が見込まれる。府県産の軸となる愛知産は下旬の入荷見込み。							
	総入荷量		680 t		前年比		87 %			

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
デコポン	¥ 300	¥ 400	▼	=	▲	¥ 350 (¥ 333)
	産地概況		無加温の出荷。各産地数量増			
	総入荷量		118 t	前年比		100 %
伊予柑	¥ 300	¥ 300	=	△	=	¥ 300 (¥ 235)
	産地概況		M果の出荷。3月中旬頃で終了予定			
	総入荷量		60 t	前年比		50 %
八朔	¥ 169	¥ 165	▲	=	=	¥ 185 (¥ 190)
	産地概況		和歌山県産カネタ、湊丸協の入荷。カンキチ全般小玉傾向で中旬でほぼ終了の見込み			
	総入荷量		40 t	前年比		99 %
メロン	¥ 1,417	¥ 1,400	=	▼	▼	¥ 1,350 (¥ 1,273)
	産地概況		静岡産主力に高知アールス、熊本アデス、クインシーの入荷。各産地徐々にではあるが増量の予想			
	総入荷量		19 t	前年比		101 %
りんご	¥ 370	¥ 370	=	▲	=	¥ 400 (¥ 264)
	産地概況		青森県産サンふじ、ジョナゴールドの入荷。数量が平年より大幅減のため単価高となっている。中旬～下旬にかけて貯蔵りんごに切替わり予定。			
	総入荷量		170 t	前年比		123 %
苺	¥ 1,568	¥ 1,600	=	▼	▼	¥ 1,192 (¥ 1,114)
	産地概況		愛知、長崎、福岡、鹿児島他が入荷。産地によってはバラつきはあるものの3番果中心の入荷。			
	総入荷量		130 t	前年比		93 %
キウイ	¥ 640	¥ 650	=	=	=	¥ 650 (¥ 548)
	産地概況		シーズンを通して引き合いが強く、高値傾向が続く。愛媛県産・福岡県産は中旬には入荷終了の予想で、他の産地の集荷を行う。4/上旬までの販売を見込む。			
	総入荷量		23 t	前年比		75 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 195	¥ 200	▲	▲	=	¥ 220 (¥ 186)
	産地概況		フィリピン産・南米産とも一部で遅延は予想されるも、順調な入荷を見込む。価格は高値が続く。			
	総入荷量		1,450 t		前年比 93.0%	
オレンジ	¥ 330	¥ 340	▲	=	=	¥ 350 (¥ 283)
	産地概況		アメリカ産ネーブル中心の販売で順調な入荷を見込む。また割安なトルコ産ネーブルの販売も行う。価格は保合いで推移。			
	総入荷量		94 t		前年比 88.0%	
グレープフルーツ	¥ 265	¥ 250	=	=	=	¥ 250 (¥ 202)
	産地概況		アメリカ産・トルコ産の入荷。ルビー種40玉・45玉中心の販売で、ホワイト種は少なめ。			
	総入荷量		46 t		前年比 90.0%	
レモン	¥ 460	¥ 460	=	=	=	¥ 460 (¥ 366)
	産地概況		アメリカ産は安定した入荷で110玉、165玉中心の販売。価格は高値で推移。			
	総入荷量		43 t		前年比 85.0%	
パイナップル	¥ 212	¥ 184	=	=	▲	¥ 220 (¥ 210)
	産地概況		フィリピン産大玉小玉ともに安定の入荷。台湾パイナップルも販売開始。			
	総入荷量		60 t		前年比 70.0%	